



# 新しい朝

府中市立府中第十中学校  
学校だより No.1  
校長 芹澤 敏光  
令和 6年 4月 18日

## 令和六年度 入学式 式辞

東京の桜も新入生の皆さんの入学をまるで祝福するかのように満開となり、春爛漫となりました。新入生のみなさん、保護者の皆様、本日は府中第十中学校へのご入学誠におめでとうございます。本日ここに、多くのご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもとに第45回入学式を挙行できますことを大変うれしく思っています。心より感謝とお礼を申し上げます。また、本校の教職員・上級生一同、祝福の気持ちを一杯に、みなさんの入学を心待ちにしていました。

初めに本校の紹介を簡単にさせていただきます。本校は昭和55年4月に創立され、今年度で45年目を迎えています。この間卒業生は4746名を数え、保護者の方とお話をしていると、「私も十中の卒業生です」ということをお聞きすることが多く、地域も非常に本校に協力的で、地域からもとても愛されている学校です。在校生は、「明るいあいさつ、きれいな学校、時間を守る」のスローガンのもとで、あいさつの声を響かせ、明るく、元気に、楽しく学校生活を送っている姿にあふれています。

さて本校では、教育目標を達成するための、目指す生徒像として、「よく学び、よく考え、元気に実践する」ということを大きく考えています。それを受けて、今年度は、第十中学校での生活の中でこんな生徒に育ってほしいということ、さらに具体的に次の四つの点にまとめています。一つ目は「十中生であることを誇りに思い、努力と誠実さや正義を大切にできる生徒」、二つ目は「常に素直で謙虚な姿勢を大切にできる生徒」、三つ目は、先ほど紹介したスローガンの、「明るいあいさつ きれいな学校 時間を守る」を実践する生徒、四つ目は「自分で考え、判断し、行動する生徒」、の以上四つです。どれも中学校生活の中では大切なことですが、入学にあたりこの中から、一番に掲げている、「努力と誠実さや正義を大切にできる生徒」についてまず話したいと思います。

物事に誠意をもって努力ができるということは非常に尊いことです。特に中学校では、先生方に頼らず、自分たちで考え、計画し、実行することが多くなります。当然困難が伴うこともありますが、目標をもって地道にコツコツと頑張りぬくことで、素晴らしい感動や喜びが待っています。努力が報われたという思い、経験を、ぜひみなさんにたくさん積んで欲しいと思います。そのためには「挑戦」ということも大きなキーワードになります。チャレンジすることによって自らがもつ可能性を大きく引き出すことが出来ます。時には、失敗をすることも当然あるはずですが、しかしそれらのことも含めて、中学校では受けとめてもらえます。みなさんのチャレンジに期待しています。

また、一人一人に正義ということがしっかりと心に刻まれていれば、学校の中で起こりがちなじめの問題や、心ない言動によって心を痛める生徒が出てしまうことも絶対に起こるはずがありません。「じめめは絶対に許しません」という姿勢は学校として厳しく貫いていきますが、いいことはいい、悪いことは悪い、ダメなものはダメということが自然とにじみ出るようであればなりません。人間は一人一人外見や内面が違うのは当たり前のことです。その違いによって、人を攻撃したり、傷つけたり、排除したりすることは決して許されるものではありません。このことは今日の入学にあたりしっかりと心に刻みつけてください。

次に、中学校入学に際しての、新たな出会いを大切にしてほしいということについてです。現在の社会は、インターネットやスマートフォンなどの急速な普及により、共通の趣味を持つ人を探したり、遠く離れた場所にいる人と知り合ったりすることが容易にできます。それも決して悪いことではありませんが、実際に十中という、同じ場所、同じ空間、同じ環境の中で、人として触れ合いながら生活を共にすることになる出会いを大切にしてください。中学校の3年間は、心身ともに著しく発達するときです。また、自分の生き方への関心が深まり、自分自身を客観的に認識する時期でもあります。時には友達から刺激や影響を受けたり感化されたりしながら自分自身と向き合うことが、中学校卒業後、そしてさらにその後の未来へと大きくつながっていきます。ですからいい友人関係をつくってください。

保護者の皆様、改めまして、本日はお子様のご入学誠におめでとうございます。本校の上級生は、非常に落

ち着いた雰囲気の中で、生き生きと学習、行事、部活動をはじめ様々な活動に励んでいます。そのような、上級生の姿を見て下級生が育っていくということが本校の伝統になっています。もちろんこれは保護者の皆様と地域の方々の温かい目とご協力なくして築かれたものではありません。引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。本日で3学年の生徒全員が揃いました。これから一人一人の生徒を大切にされた教育活動に、教職員一同誠実に取り組んでまいります。

本日入学した107名の新入生の皆さんが、この府中第十中学校の3年間の生活の中で、将来へ向けて素晴らしい夢を描き、その実現に向けて学校全体で、全力で取り組んでいくことを心に期して、式辞といたします。

令和6年4月9日  
府中市立府中第十中学校  
校長 芹澤敏光